

教育に関する事務の管理及び執行の状況の  
点検及び評価報告書  
－ 平成29年度の実績 －

白鷹町教育委員会

## 目 次

1. 点検・評価制度について	1
2. 平成29年度 教育委員会開催実績	2
3. 予算の体系と主な取組み	4
4. 点検評価表	
学校教育の充実	6
生涯学習の推進	16
芸術文化の振興	21
生涯スポーツの振興	30

## 1. 点検・評価制度について

### (1) 概要

白鷹町教育委員会では、信頼される効果的な教育行政の推進と自らの説明責任を果たすため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、「教育に関する事務の管理及び執行状況に関する点検・評価報告書」を作成しています。

点検・評価を行うことにより、教育行政の課題や取組の方向性を明らかにし、効果的な教育行政の推進を図ります。また、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することにより、町民への説明責任を果たし、信頼される教育行政の推進を図ります。

#### 【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### (2) 対象事業

平成29年度に行った主要な事務事業（「当初予算の概要」で示した事業）です。

### (3) 評価の項目等

必 要 性	： 役割分担、町が実施すべきものか、時代ニーズ・町民ニーズを踏まえているか等の視点 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
有 効 性	： 施策を実現する手段・利用者に偏りはないか、成果や効果の把握等の視点 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
費用対効果	： 運営方法、コストに見合った効率的な活動等を行ったか等の視点 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
方 向 性	： 今後の方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

2. 平成29年度 教育委員会開催実績

委員会開催日	番 号	議 案
平成 29 年 5 月 10 日	議第 13 号	白鷹町図書館協議会委員の任命について
	議第 14 号	白鷹町立小、中学校の学校評議員の委嘱について
	議第 15 号	白鷹町障がい児就学指導委員会委員の委嘱について
	議第 16 号	白鷹町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
	議第 17 号	白鷹町社会教育委員の委嘱について
	議第 18 号	白鷹町青少年育成推進員の委嘱について
	議第 19 号	白鷹町スポーツ振興基金運営委員会委員の委嘱について
	議第 20 号	白鷹町競技力向上対策委員会委員の委嘱について
	議第 21 号	白鷹町スポーツ推進委員の委嘱について
平成 29 年 8 月 9 日	議第 22 号	平成 3 0 年度使用教科用図書採択について
平成 29 年 9 月 11 日	議第 23 号	荒砥小学校大規模改修工事（校舎）請負契約の一部変更に関する意見聴取について
	議第 24 号	荒砥小学校大規模改修工事（屋内運動場・プール）請負契約の一部変更に関する意見聴取について
	議第 25 号	スクールバスの取得に関する意見聴取について
平成 29 年 10 月 2 日	議第 26 号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
平成 30 年 2 月 14 日	議第 1 号	平成 3 0 年度白鷹町教育行政一般方針について
	議第 2 号	平成 3 0 年度白鷹町一般会計予算のうち教育費に関する予算の意見聴取について

委員会開催日	番 号	議 案
平成 30 年 3 月 8 日	議第 3 号	白鷹町教育相談員の委嘱について
	議第 4 号	白鷹町立小中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
	議第 5 号	平成 30 年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動方針について
	議第 6 号	平成 30 年度教職員人事異動の内申について
平成 30 年 3 月 22 日	議第 7 号	白鷹町立小、中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 8 号	白鷹町児童生徒等の就学校の指定等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 9 号	白鷹町スクールバス条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 10 号	白鷹町スポーツ推進委員の委嘱について
	議第 11 号	平成 30 年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動について
平成 30 年 3 月 30 日	議第 12 号	白鷹町立図書館長の任命について

※その他、協議会、学校訪問、各学校行事、研修会等の参加があります。

## 予算の体系と主な取組み

「学び、集い、笑顔かがやく白鷹人」の育成

### 1. 学校教育の充実

- 1. 地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり
  - (1)地域学校安全指導員配置事業
  - (2)教育研究所運営事業
  - (3)スクールバス運行管理等事業
  - (4)スクールバス購入事業
  - (5)荒砥小学校大規模改修事業
  - (6)鮎貝小学校駐車場整備事業
  - (7)学校施設整備事業
- 2. 知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成
  - (1)学校スキー授業リフト代の無料化
  - (2)教育相談事業
  - (3)学校生活支援員設置事業
  - (4)青少年国際交流事業(白鷹人育成事業)
  - (5)英語指導助手(ALT)設置事業
  - (6)新入学児童ランドセル贈呈事業
  - (7)学校給食費支援事業
  - (8)1学級1新聞事業
  - (9)ICT教育環境整備推進事業
  - (10)要保護及び準要保護援助事業
  - (11)校務用パソコン・校務支援システム整備事業
  - (12)中体連・中文連活動事業
  - (13)学校給食調理等業務委託事業
  - (14)調理場備品更新事業
- 3. 共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進
  - (1)白鷹高等専修学校支援事業
  - (2)荒砥高等学校活性化事業
  - (3)特色ある学校経営推進事業

### 2. 生涯学習の推進

- 1. 「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり
  - (1)成人式開催事業
  - (2)白鷹学講座開催事業
  - (3)家庭教育支援事業
  - (4)学校支援地域本部事業
  - (5)成績優秀者激励金交付事業
- 2. 「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり
  - (1)放課後子どもプラン推進事業
- 3. 生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり
  - (1)社会教育施設管理事業

### 3. 芸術文化の振興

---

- 1. 文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり
  - (1)芸術文化振興(芸術祭)事業
  - (2)芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業
  - (3)伝統芸能保存伝承事業
  - (4)こども芸術文化活動事業
  
- 2. 文化を介した交流、未来にはばたく人づくり
  - (1)文化交流センター管理運営事業
  - (2)芳賀秀次郎賞事業
  - (3)観音寺観音堂整備事業
  
- 3. 歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり
  - (1)文化財保護対策事業
  - (2)文化財保護調査事業
  - (3)観音寺観音堂整備事業
  
- 4. 利用しやすい図書館づくり
  - (1)読書感想文及び生活文コンクール開催事業
  - (2)図書館司書設置(増員)事業
  - (3)新図書館蔵書充実事業

### 4. 生涯スポーツの推進

---

- 1. 健康・生活スポーツの環境整備に努め、心豊かになる人づくり
  - (1)第52回白鷹若鮎マラソン大会開催事業
  - (2)白鷹町誕生63周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業
  - (3)白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業
  - (4)若鮎マラソンコース公認更新事業
  
- 2. スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり
  - (1)白鷹町スポーツ振興基金事業
  - (2)平成29年度全国高等学校総合体育大会開催委託事業
  
- 3. 安心・安全なスポーツ環境づくり
  - (1)社会体育施設管理事業

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	地域学校安全指導員配置事業	<p>【事業概要】</p> <p>スクールガードリーダーを1名配置し、通学路の点検・確認、巡回パトロール、見守り隊への指導・助言などを行いました。 (国・県・町それぞれ1/3負担)</p> <p>【成果】</p> <p>配置した1名により、通学時の安全指導を行い、児童生徒の安全な登下校につながりました。</p>	228	4	4	4	A	
2	教育研究所運営事業	<p>【事業概要】</p> <p>教職員相互の調査研究等を行い、教育経営や授業等の実践向上を図りました。</p> <p>【成果】</p> <p>全教職員参加のもと、授業を通じた研究・研修を行い、教職員の資質向上につながりました。</p>	990	4	4	4	A	
3	スクールバス運行管理等事業	<p>【事業概要】</p> <p>児童生徒の通学の利便性と安全性を確保するため全町的にスクールバスを運行するとともに、学校行事や中体連等にも活用しました。また、東根地区の児童生徒が通学に利用する路線バスの定期代も全額負担しました。</p> <p>【成果】</p> <p>学校行事・部活動・熊出没等にも柔軟に対応しました。</p>	48,237	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>小中学校の統合に伴い、平成27年度より5路線を拡充。現在、スクールバス11路線、タクシー便1路線、路線バス2路線で運行しています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】



大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	スクールバス購入事業	<p>【事業概要】 平成12年度に町営バスとして取得した「さくらバス」を平成21年度からスクールバスとして運行していますが、車両の老朽化が著しいため、更新を行いました。</p> <p>【成果】 冬場の円滑な安全点検や始動につながり、安全安心な運行につながっています。</p>	7,146	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 座席数29席のマイクロバスを購入しました。財源として、へき地児童生徒援助費等補助金(国庫)、過疎対策事業債を活用しました。</p>
5	荒砥小学校大規模改修事業	<p>【事業概要】 平成28・29年度に荒砥小の大規模改修工事を実施しました。29年度は校舎の外壁・体育館の屋根・プールサイドの改修等を行いました。9月に変更契約を行い、緊急的に実施するものを追加して実施しました。</p> <p>【成果】 平成29年12月25日完成し、設備等も新しくなり、児童は明るい環境の中で学校生活を送っています。</p>	186,036	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 H29一般会計 2,871千円 H28→H29繰越 183,165千円 学校施設環境改善交付金(明許繰越) H29年度交付額 89,387千円</p>
6	鮎貝小学校駐車場整備事業	<p>【事業概要】 あゆかい保育園跡地を、鮎貝小学校の駐車場として整備しました。</p> <p>【成果】 学校行事等の際の駐車場不足が解消され、学校周辺の利便性向上が図られました。</p>	52,128	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 平成29年12月7日完成 普通車118台、バス等3台</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
7	学校施設整備事業	<p><b>【事業概要】</b> 各校で老朽化した施設・設備の改修等を行いました。 ◇小学校費 5,470,717円 ◇中学校費 923,130円</p> <p><b>【成果】</b> 鮎貝小地下タンクライニング工事、鮎貝小吊縄ロープ修繕、蚕桑小外壁修繕、白鷹中体育館床部分修繕のほか、各小・中学校の施設改修を行いました。</p>	6,394	4	4	4	A	<p><b>【その他特記事項】</b> 各小学校の施設・設備が老朽化しているため、計画的な修繕と大規模修繕の計画策定が必要と考えています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	学校スキー授業リフト代の無料化	<p>【事業概要】</p> <p>スキー授業における白鷹スキー場リフト代について無料としました。</p> <p>【成果】</p> <p>家庭の経済的負担軽減が図られました。</p>	250	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>従来は1授業分を免除し、2回目以降を1授業当たり300円に軽減していましたが、29年度より全額無償対応としました。</p>
2	教育相談事業	<p>【事業概要】</p> <p>教育相談員2名を委嘱し、不登校児童生徒の対応や学校・家庭訪問等の教育相談、学校担当者との教育相談定例会を実施しました。</p> <p>【成果】</p> <p>中学校における別室登校生徒の指導及び定例会における助言指導を行いました。</p>	720	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>特別対応として、教育委員会で直接スクールカウンセラーを要請し、不登校関係の対応を行いました。</p>
3	学校生活支援員設置事業	<p>【事業概要】</p> <p>授業や集団生活等に適応できない児童生徒の対応や、習熟度別学習にも対応するため、すべての小学校に7名、中学校に3名の支援員を配置しました。</p> <p>【成果】</p> <p>各学校の事情に応じた学習指導や、特に支援が必要な児童生徒の対応など、きめ細かな対応ができました。</p>	16,442	4	4	4	A	
4	青少年国際交流事業 (白鷹人育成事業)	<p>【事業概要】</p> <p>海外留学事業を実施し、白鷹中学校8名、荒砥高校4名をオーストラリアケアンズへ派遣しました。(派遣期間 平成29年11月6日～11日)。</p> <p>【成果】</p> <p>次代を担う中高生の国際感覚と地域を愛する心を養うことができました。</p>	4,918	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>事前研修として、のどか村での宿泊研修を初めて実施し、英会話教室や白鷹町を知る取り組みを行いました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
5	英語指導助手(ALT)設置事業	<p>【事業概要】 小・中学校の英語学習の充実と英語に触れる機会を増やすため、英語指導者2名の派遣を受けました。</p> <p>【成果】 民間事業者から英語指導助手の派遣を受け、1名はこれまで同様中学校英語教育の充実を図り、もう1名が小学校での英語活動にも対応することにより、英語への慣れ親しみ、興味・関心を高めることにつながりました。</p>	9,612	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 2020年度からの新学習指導要領全面実施へ向け、英語活動の段階的強化のため2名体制を継続し、小学校における英語活動の強化推進を図っていきます。</p>
6	新入学児童ランドセル贈呈事業	<p>【事業概要】 町内児童の新入学を祝い、健やかな成長を祈るとともに、保護者の経済的負担の軽減等を図るため、町内で製作されたランドセルを贈呈しました。30年度新入学児童分を購入し贈呈しました。</p> <p>【成果】 申請により希望の色等を選択していただき、贈呈者は89名となりました(入学者93名)。</p>	2,884	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 より多くの申請をいただくため、町の魅力的な子育て支援策として、事業内容を町内外に広く周知していきます。</p>
7	学校給食費支援事業	<p>【事業概要】 主食等の値上がりにより、副食費が圧迫される中で、給食費を値上げすることなく、給食内容の質の維持及び向上を図るため、補助金を交付しました。</p> <p>【成果】 児童生徒の栄養価の確保と保護者の経済的負担の軽減が図られました。</p>	3,000	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 今後の栄養価の確保手法、給食費の考え方の整理が必要です。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
8	1学級1新聞事業	<p>【事業概要】 小学5年から中学3年の全学級に新聞を購入し、児童生徒が新聞に親しみ学習に活用できる環境を整備しました。</p> <p>【成果】 朝の会で興味のある記事を紹介するなど、新聞に触れ活用する機会が増えました。</p>	525	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 新聞活用により、地域や社会の出来事に関心を持ちながら生活する態度が育ちました。また、学習の理解を深める手がかりとなる知識を得ることができました。</p>
9	ICT教育環境整備推進事業	<p>【事業概要】 町単独事業として、荒砥小と東根小にタブレットパソコンを各8台、プロジェクターを各2台整備(リース)しました。</p> <p>【成果】 視覚に訴える資料や画面への書き込み等の活用により、児童の興味・関心を高めることができました。</p>	86	4	3	4	A	<p>【その他特記事項】 整備時期が3学期となり、積極的な活用を図るまでには至りませんでした。</p>
10	要保護及び準要保護援助事業	<p>【事業概要】 経済的に困難な状況にある世帯の児童生徒について学用品費や修学旅行費・給食費など、就学に必要な援助を行いました。</p> <p>【成果】 実人数39名に就学援助費を給付しました。 ◇小学校費 1,393,598円 ◇中学校費 1,922,684円</p>	3,316	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 国の単価改正で、新入学児童生徒学用品費の支給額が大幅に増加しました。 ◇小学校 H28まで 20,470円 H29から 40,600円 ◇中学校 H28まで 23,550円 H29から 47,400円</p> <p>また、これまで現金支給としていましたが、平成30年度から口座振込による支給を行うこととなりました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
11	校務用パソコン・校務支援システム整備事業	<p>【事業概要】 白鷹中学校の校務用パソコン更新と合わせて校務支援システムを導入しました。</p> <p>【成果】 教職員全員が必要な情報を共有し、きめ細かな指導ができるようになりました。また、事務負担軽減により、子どもと向き合う時間を確保し、教育の質の向上に努めることができました。</p>	1,079	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 平成30年度においては、小学校4校への導入を行います。</p>
12	中体連・中文連活動事業	<p>【事業概要】 部活動活性化のための経費として支出しました。</p> <p>【成果】 生徒が出場する各種大会への参加費用等を支援しました。また、老朽化が著しい吹奏楽部のフルート2台、クラリネット1台、トロンボーン1台を購入しました。 ◇中体連等大会派遣費 1,800,000円 ◇楽器購入費 1,640,520円</p>	3,441	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>◆地区中体連県大会出場 〈団体〉 男子バスケ部、女子バスケ部、サッカー部 〈個人〉 剣道3名、柔道1名、陸上競技のべ24名、水泳のべ32名</p> <p>◆地区新人大会県大会出場 〈団体〉 ソフトボール部、サッカー部、男子卓球部、男子剣道部 〈個人〉 剣道5名、柔道2名、陸上競技のべ14名</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
13	調理場備品更新事業	<p>【事業概要】 経年劣化によりスチームコンベクション等の更新を行いました。</p> <p>【成果】 経年劣化が進んだ備品を、順次更新しています。スチームコンベクションが2台使えるようになり、給食も安定的に供給できています。 ◇スチームコンベクション 6,750,000円 ◇二重食缶 6缶 215,913円 ◇野菜スライサー 399,600円 他</p>	8,084	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 二重食缶は漏れ等不具合が見つかったものを更新しました。 スライサーは県の衛生指導の指摘により購入しました。</p>
14	学校給食調理等業務委託事業	<p>【事業概要】 学校給食の調理・配送業務委託を実施しました。</p> <p>【成果】 委託2年目となり、業務は概ね順調です。</p>	60,630	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	白鷹高等専修学校支援事業	<p><b>【事業概要】</b> 学校経営及び施設整備、教育活動の充実のための支援を行いました。</p> <p><b>【成果】</b> 学校運営全般を支援するとともに、複式学級を解消することができました。 ◇学校運営補助 3,800千円(町単独補助金) ◇施設整備補助 1,000千円(町単独補助金) ◇教育充実支援負担金 511千円(法令外負担金) 平成28年度から置賜3市5町で2,450千円を負担</p>	5,311	4	4	4	A	<p><b>【その他特記事項】</b> 〈教育充実支援〉 平成26年度は、白鷹町で2,200千円を、平成27年度は、長井市、白鷹町、飯豊町、小国町で2,450千円を負担しました。 〈県補助事業〉 これまでの要望活動により、平成27年度から県補助を受け、特別支援教育支援員1名を配置することができるようになりました。</p>
2	荒砥高等学校活性化事業	<p><b>【事業概要】</b> 多様な生徒に対応する教育支援員の設置について支援を行いました。また、引き続き中学校との連携強化や魅力ある学校づくりのため支援を行いました。</p> <p><b>【成果】</b> 特別な支援を要する生徒に対する支援が手厚く行われるようになり、それぞれの生徒の特性に応じた成長が図られました。また、中学生への学校説明会の開催等により、入学希望者をより多く確保することができました。 ◇特色ある学校づくり支援事業 261,852円 ◇学習支援員設置事業 1,496,760円</p>	1,759	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】



大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
3	特色ある学校経営推進事業	<p><b>【事業概要】</b> 地域の学校という位置づけのもと、総合的な学習を通してスポーツ・環境・福祉・農業など、各校の特色に合わせた学習等を行いました。</p> <p><b>【成果】</b> 小学校については郷土愛の醸成、中学校については職業観の醸成に成果がありました。 ◇小学校費 570,900円 ◇中学校費 337,340円</p>	908	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	成人式開催事業	<p><b>【事業概要】</b> 町内在住及び町出身の成人者を対象として8月15日に開催した。平成29年度は154人が対象でした。</p> <p><b>【成果】</b> 成人者が実行委員会を組織し、成人式・成人祭の企画・運営に積極的に関わり進めていただきました。参加者は133名となり、今回も新成人の自主性が発揮されました。</p>	379	4	4	4	A	<p><b>【特記事項】</b> 受付から開会までスムーズに進むよう、時間厳守、受付の効率的な業務に努め、実行委員会においても周知徹底しました。</p>
2	白鷹学講座開催事業	<p><b>【事業概要】</b> 地域の社会力や文化力の向上を目指し、自ら学び考え、問題を解決する力を養うための学習機会の提供を図ります。講座の企画運営は、企画委員会が行います。</p> <p><b>【成果】</b> 各回の入場者数及び満足度 ①田勢康弘氏講演会 120名(97%) ②柴田真佑氏食育講演会 500名(100%) ③吉武永賀氏講演会 230名(97%)     - 1 体験会 80名     - 2 体験会 80名 ④ドキュメンタリー映画     「ふたりの桃源郷」上映会 250名(99%) ⑤内田美智子氏講演会 140名(99%) ⑥映画「この世界の片隅に」上映会 250名(76%)</p>	923	4	4	3	B	<p><b>【課題】</b> 幅広い年齢層の方々に参加いただける魅力あるプログラムづくりや、年間計画の早期策定、PR手法等の工夫が必要です。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	家庭教育支援事業	<p><b>【事業概要】</b> 家庭教育の重要性を考慮し、町内小中学校において実施する家庭教育の講座を支援しました。また、町内保育施設で実施する幼児共育事業を支援しました。</p> <p><b>【成果】</b> 町内の全ての保育園、小学校において家庭教育講座を開催し、多くの保護者に参加いただきました。また親子で食文化の大切さを学ぶ郷土料理教室も開催し、24名の参加をいただきました。</p>	136	4	3	4	B	<p><b>【課題】</b> 予算に限りがあるため講座の内容が制約されますが、講座の効果的なあり方を検証し、従来と違う形での取り組みの検討が必要です。</p>
4	学校支援地域本部事業	<p><b>【事業概要】</b> 「地域の教育力の向上」や「多様な形態の教員支援」などを目的に、すべての学校区において実施しました。白鷹中学校に配置する「地域コーディネーター」1名が、各小中学校の学校支援のボランティアの取りまとめなどを行ないながら地域全体で学校を支援する体制の構築を目指し取り組みました(国・県・町それぞれ1/3負担)。</p> <p><b>【成果】</b> ボランティア登録者数は毎年増加し、29年度は224名、協力延べ人数2,009名という体制で、学習環境の整備をはじめ様々な学校活動にご協力をいただきました。ボランティア活動を通して地域と学校の融合・連携が深まっています。</p>	1,324	4	4	4	A	<p><b>【課題】</b> 小学校にはコーディネーターを置いていないため、地域コーディネーターが小学校の活動計画の把握に苦慮するところも見られ、支援の在り方の検討が必要です。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
5	成績優秀者激励金交付事業	<p><b>【事業概要】</b>                      小中高校生等及びその引率指導者が、生涯学習分野（文化、スポーツ含）において、県大会等の予選を通過し全国規模の大会等に出場、あるいは予選なしで最高賞を受賞した者を讃えることを目的として実施しました。1万円～2万円を16名（18件）に交付しました。</p> <p><b>【成果】</b>                      10,000円×延べ12名                      20,000円×6名                      小学生3名、中学生4名、高校生等9名(実数)</p>	240	3	3	4	B	<p><b>【課題】</b>                      この事業は現在、町内に住所を有する個人及び団体を対象としていますが、高校等を卒業後転出し活躍される方への交付について検討が必要です。</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 2.「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	放課後子どもプラン推進事業	<p><b>【事業概要】</b> 「放課後」の子どもの安全・安心な居場所づくりを目的として実施するもので、学校施設や地区コミュニティセンター等において、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などを行いました。活動は、蚕桑、十王、鷹山のそれぞれ地区コミュニティセンターに事業を委託して実施しました。</p> <p><b>【成果】</b> 蚕桑、荒砥小学校を対象に、地域の方々の協力をいただきながら、学習、スポーツや文化活動に延べ1,025名の児童に参加いただきました。</p>	1,193	4	4	4	A	<p><b>【特記事項】</b> 地域の指導者の下、学校とは違った体験・交流活動が行われています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 3.生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	社会教育施設管理事業	<p><b>【事業概要】</b> 社会教育施設(鮎貝ふれあい広場、山峡体育館)の管理を委託し、施設の適切な維持管理を行いました。</p> <p><b>【成果】</b> 地元区等に管理を委託し、良好な管理を行っていただきました。</p>	4,792	4	4	4	A	<b>【特記事項】</b>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	芸術文化振興(芸術祭)事業	<p><b>【事業概要】</b> 町芸術文化協会との連携により芸術祭を開催し、芸術文化の振興と生きがいづくりの機会創出を図りました。 ①公演部門:おんがく祭(小・高校生他)、 芸能まつり、謡曲発表 ②展示部門:栃尾文化協会作品展 写真・絵画・書道・生花・茶席ほか</p> <p><b>【成果】</b> 10月27日～29日の3日間、文化交流センター「あゆむ」において町芸術文化協会との連携により開催しました。少年少女合唱団、小学生・高校生によるおんがく祭、謡曲発表、芸能まつり、栃尾文化協会出演・作品展示、茶席、書道、俳句展、防火ポスター展、絵画、華道、写真、一般作品等の展示を行い、延べ2,150人に参加・鑑賞いただきました。芸能まつりには昨年に引き続き一般公募を行い、3人に参加いただき芸能発表を行いました。また、来場者拡大のため、プログラムの事前全戸配布、当日シャトルバスの運行を行いました。</p>	662	4	3	4	B	<p><b>【改善点／課題】</b> 芸術文化の振興のため今後とも継続した開催となるように努めます。また、参加者の拡大に向け、開催内容の工夫に努めます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
2	芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業	<p>【事業概要】 文化によるまちづくりを推進するために、山形交響楽団による演奏会を開催しました。</p> <p>【成果】 12月10日、あゆ一むで開催し約200名が来場しました。あゆ一むと白鷹音楽愛好会が企画し、全ての業務を実施しました。ホールは交響楽を演奏するには狭いが、音がとても良いと好評です。</p>	800	4	4	4	B	<p>【その他特記事項】 生の交響曲演奏を聴くことができる貴重な機会であることから、継続した開催を目指します。</p>
3	伝統芸能保存伝承事業	<p>【事業概要】 「高玉芝居」の保存継承と、鑑賞の場を提供するため定期的な公演を支援しました。</p> <p>【成果】 11月23日、さくらの里文化伝承館で開催しました。200年以上にわたって伝承されている、町指定の無形文化財である高玉芝居。今年度も地域の文化に触れることを目的に、蚕桑小学校4年生24名を対象に出前講座を行い、公演当日は児童と保護者を招待しました。実際に芝居を見学し、「高栄会」に入会した児童もいます。上演の場は芝居の魅力を知ってもらう大変貴重な場となっており、今後も後継者育成を図るとともに、より多くの皆様にご覧いただきたいです。</p>	200	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】



大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	こども芸術文化活動事業	<p><b>【事業概要】</b> こども芸術文化活動の育成を支援するため、町芸術文化協会を通して芸術文化活動を行っている団体に補助金を交付しました。</p> <p><b>【成果】</b> 町から芸術文化協会を通して、①白鷹町少年少女合唱団、②白鷹日本舞踊子ども教室、③白鷹ミュージカルワークショップ、の3団体に各100千円の交付を行いました。それぞれ練習、発表会等の活動が行われました。</p>	300	4	3	4	A	<p><b>【その他特記事項】</b> 前年度より1団体減となりました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 2.文化を介した交流、未来にはばたく人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	文化交流センター管理運営事業	<p><b>【事業概要】</b> 「文化・交流・人づくり」によるまちづくりの拠点施設として整備された白鷹町文化交流センター「あゆむ」の管理運営を指定管理者に委託しました。</p> <p><b>【成果】</b> 利用人数(H23 36,602人、H24 45,993人、H25 48,796人、H26 67,586人、H27 52,987人、H28 49,975人、H29 50,586人)交流人口の目標としている50,000人を達成。 ギャラリーでは、南川三次郎氏の写真展、星野尚氏の伝統工芸展、ホール・イベントではサカキマンゴーライブ、桂吉弥落語会、川村尚子&amp;M.ホルヌグリサイタルなど、小さな子どもから高齢の方まで広い年齢層を対象に幅広い展示・イベントを開催しました。また年間を通して実施するアートキッズ団やうたごえ喫茶など地域の方向けの事業にも力を入れています。日中の貸館利用も教室を継続して行っている方があり、回数が伸びてきています。</p>	36,070	4	4	4	A	<p><b>【特記事項】</b> あゆむ運営管理共同企業体に指定管理を依頼して7年目となり、交流人口目標を達成しています。引き続き、広報活動等の支援を行っていきます。</p>
2	芳賀秀次郎賞事業	<p><b>【事業概要】</b> 児童生徒が詩に触れ書くことで、より多くの文学作品を知るきっかけとなるよう、詩作品の募集、表彰、作品集の発行について「芳賀秀次郎賞実行委員会」に補助して実施しました。</p> <p><b>【成果】</b> 子ども達が詩創作に関わることで、詩に親しみ自らを表現し感性を磨ききっかけとなりました。また、町の文化にも触れる学習機会となり、子ども達の心の成長にも大きな役割を果たしました。</p>	150	4	4	4	A	<p><b>【特記事項】</b></p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 2.文化を介した交流、未来にはばたく人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
3	絵画修復事業	<p><b>【事業概要】</b> 絵画の保存と展示公開等の活用を図るため、文化交流センターにて保管している梅津五郎氏の絵画のうち、剥離が見られるなど状態の悪い2作品の修復を行いました。</p> <p><b>【成果】</b> 東北芸術工科大学に修復を依頼し、絵具の剥離、画面の張り直しなどを行い、今後梅津五郎展などでの展示活用できる状態となりました。</p>	1,009	4	4	3	A	<b>【特記事項】</b>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 3.歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	文化財保護対策事業	<p>【事業概要】 指定文化財(国・県・町)の保護活用及び管理事業を実施しました。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護審議会を2回開催。</li> <li>・国・県・町指定文化財管理補助金補助金交付－8団体</li> <li>・天然記念物 カモンカの遺体処理－2頭</li> <li>・龍門図書館管理委託実施</li> <li>・粥餅田湿原保全活動</li> <li>・龍門図書館屋根修理工事 など</li> </ul>	3,107	4	3	4	B	<p>【改善点／課題】</p> <p>龍門図書館の書籍に湿気によるカビの発生がみられ、保存状況がよくないため、管理を委託している地元管理会と連絡を取り合い対応を進める必要があります。保存活用の在り方が課題です。</p>
2	文化財保護調査事業	<p>【事業概要】 文化財の保護、管理及び文化財史料や古文書の調査を行いました。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小四王原遺跡の管理</li> <li>・古文書「戸長日誌」の解読調査</li> <li>・釜の越サクラ状況診断</li> </ul>	106	4	2	4	B	<p>【課題】</p> <p>文化財全般についての活用計画がないため、対応が手薄になっており、文化財の価値が生かされていない状況です。国の指針に習い、今後の保存活用の在り方を検討する必要があります。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 3.歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	観音寺観音堂整備事業	<p><b>【事業概要】</b> 茅葺屋根の全面改修工事と防災施設の改修支援を行いました。屋根改修は平成28年度、29年度の2か年で実施しました。</p> <p><b>【成果】</b> ①茅葺屋根改修 (有)熊谷産業(宮城県石巻市)の施工で9月30日に完了しました。 ②防災施設 指名入札で決定した(株)長谷川ポンプ製作所の施工で、消防ポンプ1台、放水銃格納箱2台、消火栓格納箱1台、放水銃表示板2基を更新しました。</p>	2,280	4	4	4	S	<p><b>【特記事項】</b> <b>【屋根改修工事】</b> 総事業費(2カ年分)23,343千円 財源 国庫補助額 19,841千円 県補助額 1,120千円 町補助額 2,380千円 所有者負担額 2千円 <b>【防災施設改修】</b> 総事業費 3,884千円 財源 国庫補助額 3,301千円 県補助額 186千円 町補助額 396千円 所有者負担額 1千円</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	読書感想文及び生活文等コンクール開催事業	<p><b>【事業概要】</b>            広く町民から読書感想文を募集し優秀な作品を讃えました。平成20年度からは特別賞として童門冬二賞を設けています。</p> <p><b>【成果】</b>            子どもたちが本を読み、読書感想文を書くことを通し、自己を見つめるきっかけになるよう実施しています。例年、入選者の作品集を作成し、学校などに配付しています。平成29年度は、児童生徒より43点の応募をいただきました。一般からの俳句・川柳については応募は無。</p>	243	4	4	4	A	
2	図書館司書設置(増員)事業	<p><b>【事業概要】</b>            司書を1名増員し、午前は日替わりで各小中学校の図書室に勤務、午後は町立図書館に勤務し、新図書館開館に向けた町立図書館業務を行いました。</p> <p><b>【成果】</b>            各学校での蔵書整理、読み聞かせ、おすすめ本の紹介、図書室内装飾、本の修理、図書ボランティアの指導等を行った結果、子どもたちの読書意欲が高まり、図書室に足を運ぶ子どもが増えたと学校から好評を得ました。</p>	3,821	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
3	新図書館蔵書充実事業	<p><b>【事業概要】</b> 新図書館の蔵書充実のため寄贈いただいた500万円で、平成29年度から31年度までの3か年で図書を購入します。</p> <p><b>【成果】</b> 平成29年度は通常購入分のほか寄附金200万円分の図書を購入しました。アンケート結果をもとに、子どもたちに読んでもらいたい本や、普段はなかなか買うことができない高価な本など、約833冊を購入しました。</p>	3,852	4	4	4	A	

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 1.健康・生活スポーツの環境整備に努め、心豊かになる人づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	第52回白鷹若鮎マラソン大会開催事業	<p>【事業概要】 第52回大会をゲストランナーにジョセフ・オンサリゴ・オビリさんと田中幸さんを迎え、9月23日(土)に開催しました。</p> <p>【成果】 スポーツ振興くじ(toto)助成金1,933千円を受け実施しました。1,078名がエントリーし、961名が完走しました。</p>	3,433	3	3	4	A	<p>【その他特記事項】 エントリー数は対前年比111.6%とランネットでの周知が効果的でした。10kmの部とハーフマラソンの部で年代別表彰を行い好評でした。</p>
2	白鷹町誕生63周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業	<p>【事業概要】 白鷹町誕生63周年を記念し、10月8日(日)に開催しました。コースについては大幅に見直しを行いました。</p> <p>【成果】 各地区から6チームが参加して開催し、荒砥チームが2年連続で優勝しました。昨年度に引き続き地区応援事業を実施し、各地区で旗などの応援グッズを製作して応援する姿が見られました。</p>	476	3	3	4	A	<p>【その他特記事項】 駅伝コースを見直し、新コースでの開催となりました。各地区においては選手育成に努められており、応援等も地域色が出ており好評でした。まちづくり複合施設完成後のスタート位置の調整については、今後検討していきます。</p>
3	白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	<p>【事業概要】 総合型地域スポーツクラブの活動を支援しました。町ではスポーツ振興くじ(toto)の助成を受け、スポーツクラブの活動に係る補助を強化するとともに、ランニングクリニックなどの業務を委託しました。クラブマネージャー2名を雇用するなど、活動がより活発に実施できるよう運営も支援しました。</p> <p>【成果】 常設11コースのほか、介護予防教室や出前講座、ランニングクリニックなどを実施しました。(平成29年度末 会員113名、賛助会員23名、指導者登録27名)</p>	4,360	4	3	3	B	<p>【課題】 今後の経営の方向性、スタッフの確保(安定雇用)と充実(有資格者の確保)などの検討が必要です。長期的な組織運営方法も検討する必要があります。</p> <p>【その他特記事項】 多様な企画による事業を行っており、参加者から好評を得ています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】



大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 1.健康・生活スポーツの環境整備に努め、心豊かになる人づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	若鮎マラソンコース公認更新事業	<p><b>【事業概要】</b> 若鮎マラソン陸連公認コース ハーフマラソンと10kmの更新を行いました。</p> <p><b>【成果】</b> 公認コースでの記録認定されることと、東京マラソンの出走権(3名)が与えられていることから、参加への動機付けにもつながり、競技者からは好評を得ています。</p>	246	4	4	4	S	<p><b>【課題】</b> 5年ごとの更新となっております。公認コースの更新は必須と考えます。</p> <p><b>【その他特記事項】</b> 魅力ある大会づくりと競技性が連動している大会となっております。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 2.スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	白鷹町スポーツ振興基金事業	<p>【事業概要】</p> <p>スポーツ振興基金運営委員会の決定に基づき、競技力向上対策事業、スポーツ団体の育成、健康づくり推進事業等を実施しました。</p> <p>【成果】</p> <p>競技力向上対策事業、町体育協会活動助成事業、各競技団体選手育成事業、町スポーツ健康づくり普及事業、スポーツ推進委員会活動助成事業、スポーツ少年団育成事業を実施しました。</p>	2,400	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>この基金は、体育協会加盟団体、中学校部活動、各地区社会体育振興会、スポーツ推進員、スポーツ少年団、荒砥高校スポーツ推進等のスポーツ活動を活発にするための大事な財源となっています。</p>
2	平成29年度全国高等学校総合体育大会開催事業	<p>【事業概要及び成果】</p> <p>平成29年度全国高校総合体育大会女子ソフトボール競技の成功に向け、高体連と協力しながら、リハーサル大会や事前準備を進め、大会運営支援を行いました。</p> <p>【成果】</p> <p>高体連、関係団体との協力関係を構築し、円滑な運営に努めました。大会期間中は天候にも恵まれ、順調に運営され、大変良かったと高評価でした。高校生の主体的な大会補助や運営にあたる姿が感動的でした。</p>	5,433	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】</p> <p>大会は終了でき、大変高い評価を得ました。全国規模の大会であり、長期間にわたる準備・調整事項等も多くありましたが、教育委員会事務局全体の協力体制で、円滑な大会運営にあたりました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 3.安心・安全なスポーツ環境づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	社会体育施設管理事業	<p>【事業概要及び成果】</p> <p>蚕桑紬パーク、野球場、ソフトボール場、スポーツ交流館、武道館、町民プール、旧鷹山小学校体育館・グラウンド、スキー場、東陽グラウンド、学校体育館開放など、スポーツ施設の管理運営を行い、多くの町民に利用いただきました。</p>	48,366	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>施設の維持管理は適正に実施しています。老朽化しているところは、予算措置を含め早急に対処しています。今後、指定管理により人材活用図られ、活用の幅が広がると考えられる施設もあり、関係機関・団体と十分に検討していきます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】